

災害時食支援ネットワークの構築

「墨田区食育推進計画」のリーディングプロジェクト

災害時食支援ネットワークの構築（墨田区食育推進計画P30）

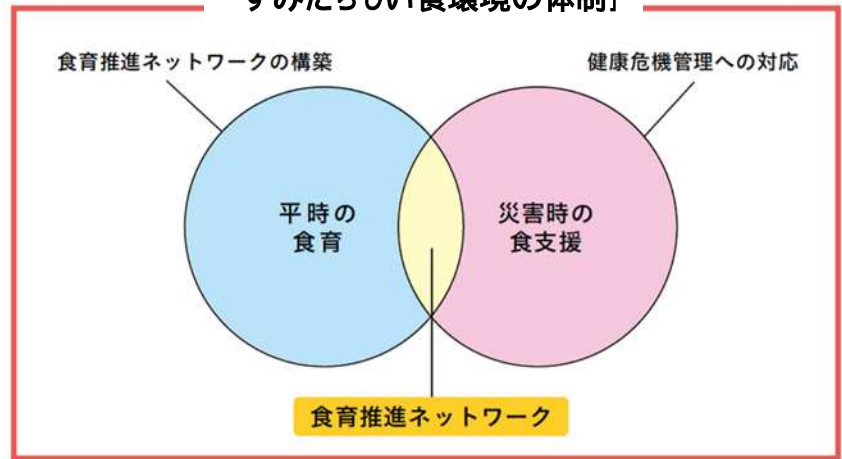
乳幼児や高齢者、アレルギー、疾病、食べる機能、宗教・思想などの理由で災害時に食への配慮が必要な人への食支援を着実に行うため、区内外とのつながりを活かした災害時食支援ネットワークを構築し、災害対応力のある食環境をつくれます。

- ・災害発生時には、区や都の対応(公助)だけでは限界がある
- ・自分の身を自分の努力によって守る(自助)とともに、普段から顔を合わせている地域の人々が集まり、お互いに協力し合いながら、防災活動に取り組むこと(共助)が必要



食育推進のネットワークでつながる関係者が、平時から災害時の食支援についての課題を議論し、共有していくことで、必要なしくみ(災害時の食支援ネットワーク)を検討

「すみだらしい食環境の体制」



令和5年度開催概要

開催日	検討事項等
第1回 令和5年9月7日	アクションカードの作成・検討 「災害時の要配慮者食支援マニュアル」のブラッシュアップについて
第2回 令和6年1月22日	アクションカードを使ったシミュレーション

内容

「災害時の要配慮者食支援マニュアル」に基づくアクションカードの作成・検討

昨年度策定した「災害時の要配慮者食支援マニュアル」に基づき、「アクションカード」(災害対応を行うに当たり、想定し得る範囲の取るべき行動をカード化したもの)の作成・検討を行った。食の支援が必要な方の把握、在宅避難者(要配慮者)の把握、必要物資の確保(要請)の3つのテーマのアクションカードを作成した。

関係者とともに、令和6年1月22日にシミュレーションを実施した。

アクションカード「食の支援が必要な人を把握する」(資料5-)を使用。行政栄養士及び外部委員が中心となって実際の動きを確認した。

「災害時の要配慮者食支援マニュアル」のブラッシュアップについて

昨年度策定した「災害時の要配慮者食支援マニュアル」について、プロモーションサポート事業の支援を受け、逆引きを導入したり、デザインを変えたりする等のブラッシュアップを行った。

今後、区ホームページ上で公開する予定。